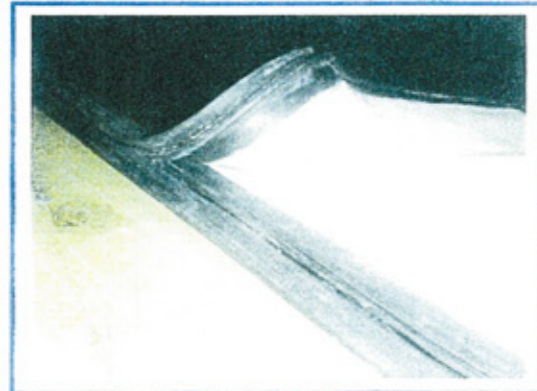


ガラス接合用エアバッグ

〈特許出願中〉



特徴

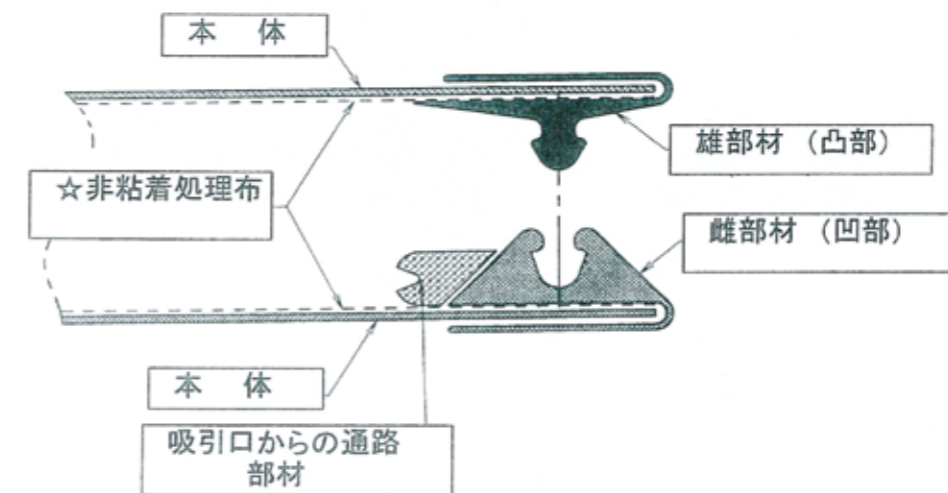
- ★ 耐熱性、気密性に優れたシリコンゴム(160℃)を採用することにより、簡単にセットでき各種合わせガラスを製造できます。
- ★ バッグ本体もシリコンゴムできわめて耐熱性が良好で、従来のバッグに比較して耐久性が飛躍的に向上いたしました。
- ★ 耐摩耗性、柔軟性も優れており、各種曲げガラスにも対応可能です。
- ★ バッグ本体の微小な破損部は簡単に修理することが出来ますので、更に耐久性が向上いたします。

《仕様》

本体	シリコン片面ゴム布 + シリコン製ゴムファスナー
最大寸法、最小寸法	6m×3.5m ~ 600×600mm (最大可能寸法11m×3.5m)
気密(真空)性	-100kpa
標準使用温度	~160℃ (瞬間170℃)
重量	約 3Kg/m ²

吸引口は8A真鍮製パイプにカプラーを接続した形を標準としております

《ゴムファスナー構造》



☆ 非粘着処理布とは、布(ナイロン)に非粘着剤を含浸、焼付けしたものの。この布に片側のみゴムをコーティングしたものが片面ゴム布となります

- ★ ゴムファスナーは雄部材と雌部材から構成され、減圧状態にすると、凸部と凹部とが強固にかみ合わされて、密着し、密封性が增大する構造です。
- ★ 寸法、構造等ご相談いただければ検討させていただきます